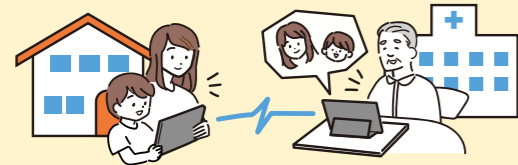


オンライン面会について **完全予約制**

現在当院では、新型コロナウイルス感染予防のため、入院患者さんとの面会を制限しています。代わりに、患者さんご家族様の不安やストレスが軽減できるようZoom(ズーム)アプリを使用したオンライン面会を実施しています。音声だけではなくお互いの顔を見ながら会話できるため、実際の面会に近い方法と言えます。

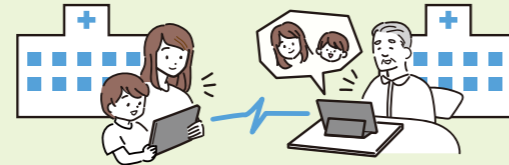
自宅など病院以外 ↔ 病院

ご自身のパソコンやスマートフォン・タブレットなどを用いて、**ご自宅からの面会**が可能です。病院にお越しになる必要はありません。



病院 ↔ 病院

利用環境がない方は当院へお越しいただき、**当院の端末を用いての面会**が可能です。必要な方は職員がお手伝いいたします。



入院患者さんが小さなお子様や操作に不安がある方でも職員がお手伝いいたします。

利用手順

※Zoomアプリの利用料はかかりませんが、利用環境によりデータ通信料がかかります。

1 予約をする

当院ホームページの「**オンライン面会予約フォーム**」からご予約ください。



こちらのQRコードを読み取ってください

2 当日までに

お手持ちの端末(パソコン・スマートフォン・タブレット)に**Zoomアプリをダウンロード・インストール**して、準備をしてください。



3 面会当日

当院からメールでお伝えするミーティングIDとパスワードをZoomアプリに入力してください。



ご利用ルールなど注意事項

当院ホームページの「**オンライン面会ご利用のルール**」「**オンライン面会サービス利用の流れ**」をご覧ください。

こちらのQRコードを読み取ってください



オンライン面会に関するお問合せ

日 時	9時00分～17時00分(平日のみ)
電話番号	078-987-2222(代表)
担 当	1階 医事課 オンライン面会担当者

社会福祉法人 恩賜財団 **済生会兵庫県病院**

〒651-1302 兵庫県神戸市北区藤原台中町5丁目1番1号
TEL. **078-987-2222**(代表)
URL. <https://saiseikai.info>

診療受付時間 8:30～11:30 月曜日～金曜日

休 診 日 土曜日・日曜日・祝日・年末年始

★病院⇄岡場駅間の無料送迎バスを運行しております。(休診日を除く)

発行所/済生会兵庫県病院
編集長/尾古 俊哉
編 集/広報委員会

済生会兵庫県病院 健康ニュース

なでしこ

Heart in Heart

2022年5月発行

vol.71



● 新入職医師のご紹介

● 将来のあり方について

● 済生会兵庫県病院の

● 新院長あいさつ



- ◆ 診療報酬改定に伴う料金改定について
- ◆ 4月からの主な診療体制の変更について
- ◆ オンライン面会について



社会福祉法人 恩賜財団 **済生会兵庫県病院**

新院長 あいさつ

済生会兵庫県病院長

そうだ ひろお
左右田 裕生



令和4年4月より院長に就任しました左右田 裕生です。

山本 隆久前院長の意志を引き継ぎ、地域医療の充実・発展に貢献していきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

当院は、大正8年に神戸市葺合区(現中央区)に兵庫県済生会診療所として開設されました。その2年後に社会福祉法人恩賜財団済生会兵庫県病院と改称され、昭和26年からは公的医療機関として医療・福祉活動を継続し、平成3年に神戸市北区のニュータウン化に伴い、神戸市からの要請で現在の地に移転となりました。このような歴史を持つ当院は、令和元年に創立100周年を迎えました。

当院は、社会福祉法人として「施薬救療」の精神に基づき、創立時より困難な状況に置かれている人々を支えることを使命として事業に取り組んできました。現在では、無料低額診療の推進、生活困窮者への支援事業である「なでしこプラン」などを積極的に行っています。また、公的医療機関の使命として、北神地域やその周辺の皆さんに必要な医療の確保および向上を進めるという地域の中核病院としての責務を務めています。

日本はますます少子高齢化に向かっています。少子化といえども、地域周産期母子医療センターとして母体搬送や新生児搬送を受け、北神地域のみならず広範な地域の若い世代が、安心して妊娠・出産・育児に臨める体制の確保に努めていきます。また、人生100年時代を見据えては、多職種によるチーム医療で多疾病罹患・認知・虚弱の3要素を持った高齢者の方々に、総合的視点を持って対応しています。医療面のみならず福祉・介護の面からも、併設する訪問看護ステーション・特別養護老人ホーム、さらには行政などとも連携し、地域の皆さんが住み慣れた場所で自分らしい生活を最期まで送れるように、地域包括ケアシステムの構築に貢献していきたいと考えています。

最後に、令和3年度に5回にわたり開催された「北神・三田地域の急性期医療の確保に関する検討委員会」において、当院と三田市民病院との統合が最善の方策であると結論付けられ、令和4年度よりそれに対する具体的な検討を行う運びとなりました。

地域の皆さんに適切で安心な医療を継続的に届けられるように、職員一同これからも精進していく所存ですので、何卒よろしくお願いいたします。

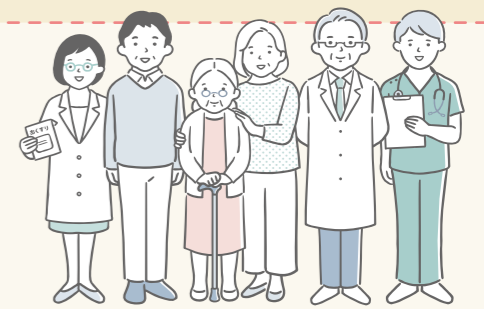


4月1日 辞令式の様子





済生会兵庫県病院の将来のあり方について



当院の将来の方向性については、新聞報道等でご承知いただいているところですが、報道内容は断片的なものになりますので、改めて、これまでの経緯を含め一連の動きをお知らせいたします。

今後も、適時ホームページや広報誌などを通してお知らせいたします。



1. これまでの経緯

当院が、北神の地に移転して参りまして30年が経過し、平時においては地域医療・2次救急医療やハイリスク妊婦・ハイリスク新生児の受入れを、また、この度の新型コロナウイルス感染症蔓延の際には、いち早く発熱者外来の開設・感染患者の入院受入れなど、大きな役割を果たしてきたと自負しています。

しかしながら、近年、病院を取り巻く環境は厳しさを増しており、人口の減少・少子高齢化の進展・医師の継続的な確保の懸念・築30年を経過した現病院の建て替えなど、避けては通れない様々な課題が生じています。

このことから、一昨年12月に当院の将来のあり方を院内でとりまとめ、不本意ながら当院単独では将来にわたって急性期医療の提供が困難であることを内外に表明いたしました。

2. 北神・三田地域の急性期医療の確保に関する検討委員会の開催

こうした当院の将来の方向性を受け、行政の動きがありまして、昨年6月、北神・三田地域の急性期医療を将来にわたって確保する方策を検討するため、神戸市と三田市による有識者検討委員会が立ち上がり、この3月に最終報告書がとりまとめられました。その報告書では、将来的に急性期医療を確保するためには、済生会兵庫県病院と三田市民病院の統合が最善の方策であると提言されています。

3. 今後の当院の対応

まだ統合が決まったわけではありませんが、言うまでもなく当院の使命は、この地域の急性期医療を守り、引き続き地域の皆様に「信頼と安心の医療を提供」することです。この使命を将来にわたって果たしていくため、統合も視野に入れ、神戸市、三田市とよく協議しながら、今後の対応を検討していきたいと考えます。

4. 患者さん・ご家族の皆様へ

「直ちに病院がなくなってしまう」「医療機能が縮小されるのでは」と不安に思われる患者さん・ご家族の方がおられるかもしれませんが、これは将来のことを議論しているのであり、今すぐに病院の機能等が変わるということではありません。これまでどおり、身近な病院として当院を利用していただきますようお願い申し上げます。

診療報酬改定に伴う料金改定について

令和4年4月1日より診療報酬が改定され、**診察料や入院費など一部料金**が変更となります。

そのため、以前と同じ診療内容であっても、4月以降は窓口でのお支払い額が変更となる場合がございます。

なお、**選定療養費**につきましては、10月から料金を改定する予定です。何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。



4月からの主な診療体制の変更について

4月1日～

- 呼吸器内科外来 週4日 → 週5日の診察に変更
- 皮膚科外来 週2日 → 週3日(月・火・木)の診察に変更

4月11日～

- 糖尿病内科外来 完全予約制に変更

5月中

- 内科 診察室を7室に増設
- 小児科 診察室を4室に増設
- 生理検査室内に採血室を新設



新入職医師のご紹介

4月1日
入職



循環器内科部長 呉羽 布美恵(くれは ふみえ)

これまで循環器内科医として、特に心臓エコー検査や心臓リハビリテーションに力を入れてきました。心臓エコー検査で心臓の動きや大きさ、弁膜症をみることによって、治療につなげる事ができます。心臓リハビリテーションは、カテーテル治療や心臓手術を受けた患者さんがそれぞれの心機能に合わせた運動をする事により、体力回復や再発予防に大きな効果があります。地域の皆様のご要望に応えるよう努めます。どうぞよろしくお願い致します。



循環器内科医長 住本 恵子(すみもと けいこ)

神戸大学を卒業し、その後は兵庫県の医療に従事して参りました。これまでの経験を生かして、地域の皆様のお役に立てるように精一杯頑張りますのでよろしくお願い致します。



呼吸器内科医長 湯村 真沙子(ゆむら まさこ)

神戸市出身で、平成24年に産業医科大学卒業後、明石医療センター、神戸大学大学院を経て、この度済生会兵庫県病院で勤務することになりました。ご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、地域の皆様のお力になれるよう精一杯努めます。呼吸器症状や何か気になることなどありましたら、気兼ねなくご相談ください。何卒よろしくお願い致します。



呼吸器外科医長 木村 賢司(きむら けんじ)

私は初期・後期研修の5年間を岡山の倉敷中央病院で勤務後、6年目から自分の生まれ育った兵庫県の医療に貢献したいと思い、兵庫県に移住してきました。神戸大学医学部附属病院で4年間、兵庫県立がんセンターで2年間勤務いたしました。胸部に関する病気に関してご相談いただければと思います。これまでの経験を生かし、地域の医療に貢献できるように努めていきたいと思っております。よろしくお願い致します。



外科部長 中島 高広(なかじま たかひろ)

平成12年島根医科大学卒業。神戸大学病院、三田市民病院、市立加西病院、県立柏原病院、神戸大学病院、市立西脇病院、加古川市民病院、県立柏原病院、兵庫中央病院の勤務を経て、済生会兵庫県病院に着任いたしました。一般・消化器外科が専門で、腹部の癌(胃癌・大腸癌など)や救急疾患(腹膜炎・胆嚢炎・虫垂炎など)に対する手術を担当します。また上・下部内視鏡検査や抗がん剤治療にも携わり、消化器外科医としての幅を広げられるよう努めて参りました。日々の診療では、胃外科権威の笹子先生がおっしゃられた「メスの先に知性と思いやりのある外科医」という言葉を心に留めて、誠実・丁寧な治療を行うよう心掛けています。地域の先生方におかれましても、今後とも宜しく願い申し上げます。



外科 岡本 柁志(おかもと しゅうじ)

これまでの経験を生かして地域の医療に少しでも貢献できるように精一杯、精進して参ります。至らない点もあるかと思いますが、何卒宜しく願い申し上げます。



整形外科 東 敬信(ひがし たかのぶ)

整形外科は体を支え動かすために必要な骨・筋肉・関節・靭帯・腱・神経など「運動器」の疾患・外傷を対象としています。これらは年齢を問わず患者さんの日常生活動作に大きくかかわる部分です。腰痛や肩こりをはじめとした慢性的な症状から、骨折等外傷までお気軽にご相談ください。



整形外科 東迎 高貴(とうげい こうき)

診察では皆様の不安が少しでもなくなるように心掛けながら取り組んでいます。そのためにも地域の医療機関と協力しながら、医療の場を広げていけたらと考えております。気になることがあれば、お気軽に相談していただけますと幸いです。まだまだ未熟ですが、地域の皆様に少しでも貢献できるように精一杯頑張りますので、何卒よろしくお願い致します。



小児科 清水 彩香(しみず あやか)

日々目の前の子どもやご家族ひとりひとりと丁寧に向き合うことで、微力ながらも地域の小児医療に貢献できればと思います。至らない点も多いと思いますが、精一杯頑張りますのでよろしくお願い致します。



小児科 余田 愛香(よでん あいか)

滋賀医科大学を卒業後、京都、滋賀での初期研修を経て、小児科医として兵庫県で勤務しております。目の前のお子さんをご家族と丁寧に向き合いながら、不安を取り除けるような、寄り添った医療を心がけて参ります。微力ではございますが、少しでも地域の医療に貢献できるよう精進いたしますので、何卒よろしくお願い申し上げます。



小児科 西原 智子(にしはら ともこ)

赤ちゃんやお子さまはもちろん、ご家族にも安心して頂けるような診療を心がけています。微力ではございますが、地域の小児科医療のため精一杯努力いたします。どうぞよろしくお願い致します。

初期研修医 牧野 修一朗(まきの しゅういちろう)

出身は広島県広島市、出身大学は広島大学です。

自分にとって初めての地で慣れない部分もあると思いますが、患者さんにとって安心の医療を届けられるよう頑張っております。



初期研修医 矢野 可蓮(やの かれん)

済生会兵庫県病院で医師としてのスタートをきることを嬉しく思うとともに身の引き締まる思いがいたします。皆様のお力を借りて多くのことを学び、医師として人間として成長したいと思っております。至らない点も多々あると思いますが、少しでも早く病院の一員として地域の皆様のお役に立てるよう、真摯な姿勢と謙虚さを忘れず日々努力してまいります。どうぞよろしくお願い致します。

